

荒川区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

# あらぶんちよ町会見聞録

第3回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



## 子供は町ぐるみで育む! 若い世代に役員を任せて できることの幅が広がった

みんなが笑顔で暮らせるよう、町をよくするための組織が町会です

西尾久東町会 会長 渡辺康一さん



### ●西尾久東町会

戦後すぐに発足した町会で古くからの住民も多いが、近年は建売住宅への若い世代も増え、その取り込みが課題。一年を通じて交通安全や防犯・防火活動を行っている。主な行事は8月八幡神社祭礼、5町会連合盆踊り大会/9月震災訓練・長寿会/12月餅つき大会、歳末警戒など。問:03-3893-2469

### 毎年の八幡様の祭りなど 行事盛んなかつての花街

昔は東医療センターの西側の通りに阿部定事件のあった「尾久三業地」という花街があり、最盛期には芸者が300人ほどいたそうです。そのため昔から町会全体が少し華やかな感じで、芸者さんだけがお神輿を引く「芸者神輿」があったそうです。うちの町会は、陰祭りも中祭・大祭もなく、毎年大祭並みのお祭りをやるんです。他区の町会と互いに助け合って、担ぎに行ったり来たり。来年の8月は4年に一度の大祭・神幸祭の年で、土曜は本社神輿を担いで渡御、日曜は笛や太鼓と一緒に山車に神輿を乗せて氏子町内を練り歩きます。そのほか、盆踊りや餅つき大会も賑やかですよ! また、今年では4町会合同の避難所開設訓練で初めて「ベットも一緒に避難しよう」という試みにも挑戦しました。

### 若い町会役員たちが フットワークよく活動

うちは町会役員が若いのが特徴で、一番若くて30代と他町会の青年部ぐらいの年齢です。これは先々代の町会長が若い人をどんどん盛り立てたからで、役員が若いとフットワークよく、頼まれごとにパッと動ける。商店街のイベントに町会も模擬店を出して手伝ったり、マンネリ化せず色々できるのがいいですね。最近では周りの町会も見習って若い人が増えているようです。先々代は税理士の先生で、町会の会計もきっちり、叩き込まれた通りに踏襲しています。

### 「合宿通学」で思い出を 町ぐるみで子供を育む

区立宮前小学校との関係も良好で、学校からの頼みごとには協力を惜しみません。記録会(マラソン大会)で町内を走る際にみんなまで応援したり、「にこにこスクール」の運営委員長として子供たちと交流したり。また、町会事務所に3泊4日



周囲の町会とも協力し合いながら毎年担ぐ神輿は、地域の一体感の証!

子供を預かる「合宿通学」も15年ほど続けています。自分たちでご飯を作って、銭湯に行つて。町会役員と一緒に泊まり込んで見守ります。思い出があればずっとこの町を好きでいてくれる、将来もこの町に住んで継続してもらえると、そんな期待を込めて、子供たちを大切に町ぐるみで育んでいます。

### まずはできる範囲から 「賛助役員」というポスト

町会はみんなが笑顔で暮らせるよう、町をよくするための組織。例えば、防犯対策や不法投棄対策に、年度内に10台の防犯カメラを取り付けるように準備中。暮らしの中の困りごとを解決するのも町会の仕事です。「町会活動に参加したいけど時間がない」という働き盛り世代には、何かの時に手伝ってもらおう「賛助役員」というポストも作ったので、まずはここから少しずつ慣れていってもらえたらと思います。退職後に時間ができて、いきなりゼロから参加しても上手くないケースも過去にはあるのでね(笑)。



合宿中はゲームもテレビもなし。代わりに、夜回りや夜の消防署見学などの体験も



## 町会員を大切にすることを モットーに地域の方々の お役に立つ活動を続けたい

新たに手に入れた町会会館を拠点に、地域を元気に幸せに

### 尾久橋町会 会長 田村正彦さん



#### ●尾久橋町会

会員数は約650世帯。「いきいきサロン」など町会会館を拠点とした新しい催しも実施。4月に行われる尾久初空襲を忘れないコンサートのほか、主な行事は7月ラジオ体操／8月尾久小盆踊り大会／9月防災訓練／12月親子おたのしみ会、歳末警戒など。

#### 町会会館を新たに購入 活動の幅が広がった

「町会員を大切にすること」をモットーに、福祉活動や子供たちのためのイベント、冠婚葬祭の葬祭のほうのお手伝いなど、さまざまな活動を行っています。先輩方が長年コツコツと貯めてきた町会費に区からの助成金をプラスして、7年前、町内の西尾久にマンションが建つ際に1階にこの「町会会館」を購入しました。町会活動に使うほか、荒川区の福祉協議会がやっているお年寄りのための「いきいきサロン」にも会場提供しています。また、12月には「親子おたのしみ会」を開催し、子供たちとゲームをしたり、プレゼントを渡したり。町会会館というすばらしい拠点ができたことで催しが企画しやすくなり、町会活動がさらに活発になりました。

#### 地域の防災に備えるのも 町会の大事な役割

近年防災にも力を入れて、当町会でもスタンドパイプを購入し、9月の防災訓練ではD級ポンプやAEDとともに使い方の講習を受けました。荒川区は木造密集地域が多く、燃え広がる危険性が高いので、まずは地域の力でできるだけ早い消火活動を行うことが必要。阪神淡路大震災では、市民のバケツリレーで火を消し止めた事例があり、荒川区では防火用の赤いバケツが全世帯に設置されています。

#### 地域の歴史を受け継ぐ 音楽イベントを主催

また、この界限は本土で初めて空襲を受けた場所。戦後70年経ちましたが、地域の歴史を受け継ぐため、「尾久初空襲を忘れないコンサート」と題して、行政の大きなバックアップをいただき町会主催の音楽祭を開催しています。毎年4月、子供たちによる尾久初空襲の研究発表の部と、プロを招いての演奏の部と2部構成で



室内で行うレクリエーションなど、ちよつとしたイベントに大活躍の町会会館

#### 近隣町会とも協力し合い 町会活動をより活発に

町会単独では大変なイベントに関しては、近隣町会と協力しあって開催しています。8月の「尾久小盆踊り大会」は5町会合同で、2日間で2000人以上が集まる大きなお祭りです。当日はもちろんです、景品を準備したり、やる事が多くて大変なんです。でも「尾久橋町会の輪投げは景品がいいから」と長蛇の列ができてきたりするとうれしいんです(笑)。舍人ライナーができて、この辺りにもマンションが増え、ファミリー世代の住民が増えました。子供たちは町を継いでくれる存在ですからね。子供たちが幸せになる、地元の方々の役に立つ活動を今後も行っていききたいと思います。



尾久八幡中学校を会場に開催されるコンサートは、子供から大人まで楽しめる

### あなたのまちの情報“データ放送”で安全・安心な暮らしにお役立てください。

データ放送は、地上デジタル放送11chにてコミュニティチャンネルが受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。ぜひお出かけ前に、緊急時にリモコンでチェックしてください!

#### ● 防犯情報、防災行政無線で安全・安心

◇**防災行政無線の音声をテレビで聞く** 防災行政無線の屋外スピーカーから流れる音声をそのままテレビで聞くことができます。(現在は荒川区、文京区のみとなります。)

◇**安全・安心メール** お住まいの行政区より配信される安全・安心メールの緊急情報、災害情報や不審者情報などを転載しています。携帯電話やパソコンをお使いいただかなくてもテレビで即座にチェックできます。そのほか、各警察署、各消防署からのお知らせを随時更新しています。

#### ● あなたの町会・自治会情報配信中

各町会の基本情報やお知らせ、区からの情報を掲載中。掲載情報お待ちしています!

★インターネットでも配信中

「町会案内所」

<http://www.chokai.tcn-catv.co.jp/>

視聴方法はリモコンの「d」ボタンを押すだけ!





## いざという時に協力し合える 地元のコミュニティ作りに 日頃から力を入れています

コミュニティを大切に。安心して子育てできるまちづくりを

### リバーパーク汐入町会 会長 鳥飼秀夫さん



#### ●リバーパーク汐入町会

高層マンションの多いエリアだが町会加入率は100%。都内最大級の会員数で行う町会行事はどれもたくさんの人出で賑わう。主な行事は、5月三中・町会合同運動会/6月胡録神社の例大祭/7月夏季ラジオ体操/8月汐入まつり、納涼会/11月文化祭/3月防災訓練など。問:090-1201-1297

#### 子育て世代が多い 都内最大級の町会

この汐入地区は東京都が4000億を投入し、40年かけて開発・整備した、東日本最大の再開発地域。ディズニールランドと同等の50haの面積に、4500世帯、1万2000人の会員数を誇る、荒川区内最大の町会です。バスも整備されていますし、15分も歩けば5路線7駅が利用可能で、広い分譲マンションが安いお値段で購入できること。12haの広大な汐入公園、6つの幼稚園・保育園、2つの小学校があり、子育てに安心な環境が整っていることなどから、ファミリー層に人気が高く、60歳以上の人口が11%、20歳未満の人口が33%、35%と非常に若い町です。最近では珍しい3人子供を持つご家庭も多く、周囲からは「汐入マジック」と呼ばれています(笑)。

#### 一目で安否確認ができる 便利な紅白カードを配布

汐入には60~650世帯のマンションが30棟あり、それぞれが小さな町会のようなもの。その集合体が当町会です。各マンションは耐震・防火設備も万全で建物が壊れる心配もなく、都内に35ある地区内残留地区のひとつに認定されています。「逃げなくていいまち」ではありませんが、災害時にすばやく安否確認ができるよう、紅白のカードをドアに貼るよう配布してあります。赤は「助けが必要」、白は「大丈夫」、何も出ていなければ「要確認」。マンションが多いエリアには非常に便利で、これを参考に荒川区でも「無事ですカード」を作って配布しています。

#### 首都直下型地震に備えて 助ける側の防災訓練を

また、汐入公園は3~5万人が避難してくる広域避難広場でもあり、自分たちの安全だけでなく、困っている人たちをどう助けるかも大事。



訪問して安否確認をする手間がいらない、便利な紅白カードと「無事ですカード」

帰宅困難者の誘導や一時避難民の受け入れ、地下にある10万トン水槽を使った訓練など、助ける側に立った防災訓練も今後は必要ですね。

#### 運動会や汐入まつりなど 催しの規模も一大イベント

災害時などいざという時に、いかに協力し合って犠牲者を出さないか、そのためのコミュニティ作りに日頃から力を入れています。胡録神社のお祭りのほか、文化祭や町会と三中が合同で行う運動会などを主催したり。町会の規模が大きいので、催しを行うと2000~3000人が参加してくれ、8月の汐入まつりには4000人近くが集まります。マンションや団体ごとに自由に参加申請できるので、積極的に参加してくれる30~40代も増えました。「部外者じゃなくなっていく楽しみを知った」と言ってくれる方もいて、非常にありがたい。自分たちの町を自分たちの手で盛り上げていく、そういう意欲ある世代に町会運営を任せていきたいですね。



熱中症などを考慮して、来年からは8月最後の日曜日に日程変更する予定

### ゲームアプリ『あらぶんちよくんのぶんぶんさんぽ』であらぶんちよくと一緒に遊ぼう！

『あらぶんちよくんのぶんぶんさんぽ』は、スマートフォンやタブレット端末で、遊べるゲームアプリ。TCNの人気マスコットキャラクター・あらぶんちよくと、荒川・文京・千代田区内の名所やお店をお散歩します。ゲームを進めていくと、最後にご褒美画面があらわれます！どんな画面がみられるか、お楽しみに♪

#### 月2回更新！！

- \*1~15日:あらぶんちよ散歩バージョン  
(あらぶんちよ通信連載「あらぶんちよ散歩」との連動バージョン)
- \*16日~月末:荒川・文京・千代田区の名所ご紹介バージョン



ダウンロードは  
こちらから！



【Android版】



【iOS版】



## 町会が一致団結する ためには協調性と 一步下がる姿勢が大事

下町の文化を好きになって受け継いでいってほしい

### 大西町会 会長 桶谷輝明さん

町会行事で一番盛り上がるのはやっぱり天王祭。本祭りは3年に一度だけど、毎年神輿を担ぎます。うちは約1600世帯と町会自体も大きくて、だから神輿も町会神輿の中では立派な方だと思えます。私はずっと「町会半纏で担ぐのが本町の町会のお祭りだ」とこだわっています。今はどこも担ぎ手がいないから神輿同好会の方が同好会半纏で担ぐでしょ？でもうちは10年ぐらい前からやっつと、土曜日は町会半纏だけで担ぐことができるようになりました。日曜日は付き合ひのある同好会の方々にはいってもらいます。町会の若い世代が中心になって若い担ぎ手を募集して、町会半纏を150枚ほど、クリーニンング代500円のみで貸出しています。町会員でなくても貸出しますのでご興味

町会行事で一番盛り上がるのはやっぱり天王祭。本祭りは3年に一度だけど、毎年神輿を担ぎます。うちは約1600世帯と町会自体も大きくて、だから神輿も町会神輿の中では立派な方だと思えます。私はずっと「町会半纏で担ぐのが本町の町会のお祭りだ」とこだわっています。今はどこも担ぎ手がいないから神輿同好会の方が同好会半纏で担ぐでしょ？でもうちは10年ぐらい前からやっつと、土曜日は町会半纏だけで担ぐことができるようになりました。日曜日は付き合ひのある同好会の方々にはいってもらいます。町会の若い世代が中心になって若い担ぎ手を募集して、町会半纏を150枚ほど、クリーニンング代500円のみで貸出しています。町会員でなくても貸出しますのでご興味

### 町会半纏だけで担ぐ 町会神輿の夢が叶う



#### ●大西町会

会員数は1600世帯。有形文化財・稲田姫の保存会を近隣4町会と行っている。新しい戸建住宅が増え、新住民の取り込み&若い世代の獲得が大きな課題とか。主な行事は6月素戔雄神社の天王祭/11月日帰りバス旅行、子供ゲーム大会/2月三河島稲荷神社の節分祭など。

### 地元の有形文化財 稲田姫の山車人形

のある方はぜひ。三河島稲荷神社の隣の町会会館に神酒所を建てるのも自分たちでやります。太い竹の柱にお神酒が入れてあって、来た人が自由に飲めるようになっていきます。こんな町会ないでしょ？代々、これがうちの伝統なんです。



そろいの町会半纏が美しい天王祭の町会神輿。神輿も20年ほど前に800万円かけて修復した

お祭りの時には、荒川区の有形文化財になっている稲田姫の山車人形を飾ります。私たちが保存会を立ち上げて、近隣4町会で管理しています。組み立てても着物の着付けも全部自分たちでやるんですよ。陰祭りの時は三河島神社のところで、本祭りの時は素戔雄神社で見られます。

### 町会が一致団結する コツは一步下がること

うちの町会の自慢は、一致団結しているところ。「和をもってやろう」と、みんなで意見を出し合いながら、何で



稲田姫はササノノミコトの奥様。150年ほど前に地元の方が作った山車人形で歴史的価値のあるもの

困った時はお互い様  
下町気質を伝承したい

町会は無理して入ってもらうものじゃないけど、そこに暮らす人々が楽しく安全に過ごせるためにあります。困った時は助け合うのが基本。町会で葬儀を手伝ったことがきっかけで加入してくれる人も多かったです。昔は、冠婚葬祭は町会でまかなうのが常だったんですよ。人情味のある世話好きな下町気質、下町の文化を好きになって、受け継いでいてもらえたらと思います。

### 「あらぶんちょくんプランター」でお花を育てよう[花の種・プランター一式プレゼント]

弊社がコミュニティチャンネルやあらぶんちょ通信を通じてご紹介することにより、地域のエコ活動を活性化し、きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

☆2015年10月現在のエコ活動(五十音順)

- 大塚四丁目協力会(文京区大塚):大塚小学校と協力してペットボトルキャップ・ベルマークリサイクル、憩いの広場定期清掃
- 表町町会(文京区春日):ゴミ置場美化のため規則看板を設置し週2-3回巡回活動
- 後楽町会(文京区後楽):ペットボトルキャップリサイクル
- 神明西部町会(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、町会内清掃活動(毎月第三日曜)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日):ペットボトルキャップ・プラタリサイクル、古紙回収
- 向丘追分町会(文京区向丘):ペットボトルキャップリサイクル
- 文京区立第9中学校 学校支援地域本部(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、学校周辺の美化活動
- 西尾久西町会(荒川区西尾久):資源回収(毎月第一・第三土曜)

西尾久西町会に設置しているプランター

TCNからのお知らせ③